

風師山 矢筈山 戸ノ上山

山あるき ガイドマップ

見どころいっぱいの

自然をご紹介します



門司区マスコットキャラクター
じーも

編集・発行 門司区役所総務企画課

〒801-8510 北九州市門司区清滝一丁目1番1号

TEL: 093-331-2252

協力 風師山早朝登山会／戸ノ上山登山会／（公社）日本山岳会北九州支部／矢筈山キャンプ場運営委員会

風師山

Mt.kazashi

風師山の山頂部は三つの峰からなり、その形から髪飾りや冠に花を挿した様を指し、挿頭花ノ山と書いて『かざしのやま』と言われたという。

我が国山岳界の大先達である横有恒の記念碑や吉井勇の歌碑などがある風頭から眺める関門海峡の眺望は抜群。眼下に巖流島（舟島）が望めるほか、海峡の東西には周防灘と玄界灘の海が広がり、晴れていればはるか大分県の由布岳や鶴見岳の山々も遠望できるという。また、風頭や展望台から見る夕景や夜景は変化に富み雄大で素晴らしい。



関門海峡を見渡せる大パノラマが今なお多くの人々を魅了する



登山道

登山会が植栽したアジサイが迎える



展望台

海峡に映える夜景の人気スポット



登山道

静かな緑の道で野鳥の声に耳を傾けよう



山頂

神秘的な雲海が時折見られる

矢筈山

Mt.Yahazu

山頂には、矢筈山キャンプ場があり、深い照葉樹林に囲まれ、多くの動植物が生息している。樹木のトンネルをくぐれば、森林浴をゆっくりと楽しめる山道が続く。

戦時中は山頂に旧陸軍の保塁陣地が築かれ、当時の名残が現在も残っており、一部はキャンプ場の施設として使われている。キャンプ場南西面のスナイダー広場からは戸ノ上山の素晴らしい眺めが楽しめる。



展望台

目の前に門司・小倉の市街地、そして関門海峡を一望できる



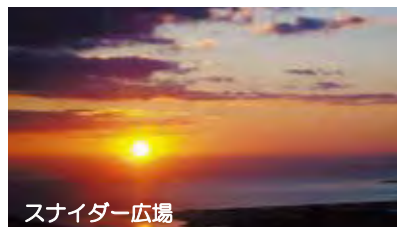
キャンプ場

春は山頂一帯が桜色に覆われる



キャンプ場

現存する旧陸軍保塁地跡



スナイダー広場

山頂から見える朝日は格別だ



登山道

緑のトンネルで木漏れ日を楽しもう



展望台

開放感にあふれる展望台

戸ノ上山

Mt.Tonoue

古くは弘法大師が806年、唐から都に戻る途中、戸ノ上山に魅せられ上陸し、山麓に満隆寺を建立したと伝えられる霊峰である。山頂からの関門海峡、巖流島、彦島方面を眼科にする景観は絶景。

「大台ヶ原」と呼ばれる美しい緑の平地では、春夏秋冬パノラマ的に景色を堪能できる。特に冬場の日の出は美しく、毎年多くの登山客が初日の出を楽しみに訪れる。



空気が冴える冬の日の出は絶景



その姿の美しさから、門司の名山と称される



大台ヶ原から大里の市街地と関門海峡を望む



山頂

スギの巨木が見えてきたら山頂だ



戸上神社 上宮

季節ごとに違った様相が楽しめる

風師山・矢筈山・戸ノ上山 山登りルートマップ





おすすめ モデルコース

※時間は目安です。

風師・矢筈パノラマ満喫コース

参考タイム：約5時間（昼食・休憩含む）

JR小森江駅→風師山小森江口→矢筈山→
矢筈岐れ→風師山→風頭→風師山展望台→
清滝公園→JR門司港駅
20分（車道） 20分 10分 20分 30分（車道） 20分（車道）

福岡県の自然100選の自然林を歩きながら、関門海峡の絶景を楽しむおすすめコースです。

縦走健康体力作りコース

参考タイム：約8時間（昼食・休憩含む）

JR門司港駅→清滝公園→風師山展望台→
風頭→風師山→奥田峠→大久保貯水池→
大久保バス停前登山口→戸ノ上山山頂→
大台ヶ原→足立岐れ→桃山登山口→JR門司駅
20分（車道） 30分（車道） 20分 10分 70分 60分 20分 60分 15分 5分 15分 40分（車道）
健康づくりに最適な企救山系縦走コース。各山の見所を満喫しながら一日かけて登ります。

戸ノ上山ゆっくり歴史コース

参考タイム：約5時間（昼食・休憩含む）

JR門司駅→桃山登山口→足立岐れ→大台ヶ原→
戸ノ上山山頂→大久保バス停登山口→戸上神社→
満隆寺→柳御所→風呂の井戸→JR門司駅
40分（車道） 40分 5分 20分 60分 20分（県道徒歩） 1分 15分（車道） 15分（車道） 10分（車道）

戸ノ上山と周辺史跡を巡りながら、界隈の歴史や文化にじっくり浸ることができます。

ここが 見どころ



ココがみどころ！

幼児から大人まで幅広い年代が楽しみに訪れる大台ヶ原では、関門海峡、響灘そして市街地と、東西南北で違ったロケーションを楽しむことができます。特に北九州空港の真上から登る初日の出はとて素晴らしいですヨ。

戸ノ上山登山会



地図内 1

登山道路沿いにはもみじが多く、春は新緑、秋には紅葉が楽しめる



地図内 2

緩やかなアップダウンが続く。登山道は整備されていて歩きやすい



地図内 3

吉井勇歌碑「風師山のぼりて空を仰ぐとき雲と遊ばむころ起りぬ」



地図内 3

風頭には日本山岳会の発展に貢献した榎有恒記念碑が建っている



地図内 4

この木のゲートをくぐれば風師山・矢筈山への登山口につながる



地図内 5

キャンプ場を通り山頂へ向かう。史跡を探すのも楽しみの一つだ



地図内 5

キャンプ場見取り図

※矢筈山キャンプ場は、「平成 30 年 7 月豪雨」の影響により、アクセス道路等が不通であるため、当分の間、使用できません。（平成 31 年 3 月現在）



地図内 6

山頂には戸上神社の上宮がある。木立の中で静けさが際立つ



地図内 7

登山会が建てた山小屋は毎日の登山者により、きれいに保たれている。

風師山大パノラマ

（風頭より関門海峡方面）

彦島 白島（女島） 白島（男島） 藍島 六連島
和合良島 馬島
蔵流島（舟島）

葦井島
海峡ゆめタワー

下関市立しものせき水族館
海響館

火の山
関門橋

ココがみどころ！

風師山の魅力は、何といたっても風頭の360°見渡せる景色にあります。よく晴れ渡った日にははるか大分県の由布・鶴見、国東半島までよく見えます。毎日早朝登山する登山者も多く、北九州市でとても人気のある山です。



じーもが
教える

周辺のみどころ



地図内 A

清滝公園

北九州市の都市型公園の第 1 号。風師山の登山口にあたる、清滝川の溪流を生かしており、今もなお清滝の名にふさわしい清水のせせらぎを見ることができる。



地図内 B

平山観音院

高野山真言宗に属し、本尊は十一面観世音菩薩。観音堂の前の岩清水を“お乳水”といい安産を願う参詣者が数多く訪れる。



地図内 C

小森江子供のもり公園

小森江貯水池跡地を公園として整備された。シイ、カシなどの自然の森を利用した施設が整備され、貯水池の名残である堰堤や、レンガ造りの塔や水門が今なお残っている。夏は草スキーを楽しめ、親子連れに人気が高い。



地図内 D

瀧の観音寺

本山は比叡山延暦寺の天台宗の寺院。境内からは大里の街並みや海峡が望めるほか、戸ノ上山頂への直行ルートもでている。



地図内 F

戸上神社

戸ノ上山の頂に上宮、麓に下宮を有している。創建は宇多天皇の寛平年間（889～898年）。戸ノ上山上に三柱の大神を祀った事に始まるといわれ、大里地区の氏神となっている。九州の諸大名が参勤交代で大里宿を通過する時、交通安全を祈願していた。

柳御所

太宰府を追われた平家一門が築いた安徳天皇の仮御所の跡と伝えられている。現在は戸上神社の御旅所になっている。



地図内 H



地図内 E

大久保貯水池

大正 14 年に旧大日本製糖大里製糖所が工業用水確保の為、山深い城山の地に水源池を築造した。今はコナラ・スダジイ・マテバシイ・アラカシ・アカガシなどの常緑林に囲まれ静かな佇まいをみせる。



地図内 G

満隆寺

戸上神社の境内にある。806年、弘法大師が唐から都に戻る際、戸ノ上山頂に草坊を結び、真言密法を修めたとされる。これが満隆寺の起りとされている。



地図内 I

風呂の井戸

柳御所に安徳天皇が御滞在中、風呂の用水に使われた井戸の遺構。

周辺の動植物 豊かな自然につつまれよう

ハチクマの渡り

ハチクマはユーラシア中部に分布するタカの仲間です。「ハチクマ」の名は、同じ猛禽類のクマタカに似た姿でハチを主食とする性質を持つことに由来します。北九州市の希少な野生生物で、風師山では9月の中旬ごろに「渡り」を見ることができ、多くのファンが集まります。

写真提供（鳥・虫）：日本野鳥の会北九州支部 尾島三千生氏



ヒヨドリ

里山や公園でよく見られる身近な野鳥。

鳴き声「ヒーヨ！」



ジョウビタキ

冬によく見られる渡り鳥。鳴き声「ヒッ」「キッ」



アオバト

本州、四国、九州で繁殖する留鳥。鳴き声「オーアーオー」

アトリ

冬鳥として秋にシベリア方面から渡来する。鳴き声「キョッキョッ」



ウグイス

春から夏にかけて一帯で鳴き声が聞こえる。「ホーホケキョ」「ケキョケキョケキョ」



ノカンゾウ

かざがしら 風頭付近などで見られる。開花期 7～8月。



アジサイ

風師山の登山道沿いのたくさんのアジサイは、全て風師山早朝登山会によって植樹されている。



コバノミツバツツジ

3～4月に紅紫色の花を楽しむ。



ほかにも様々な種類の昆虫が見られます。図鑑を片手に散策する時間を設けることもおすすめです。



アサギマダラ

羽の模様が鮮やかな大型の蝶。春の北上、秋の南下を繰り返す「渡り」をする蝶として知られ、時には一日に数百kmも移動する。



カトリヤンマ



イノシシ

近年、門司区ではイノシシ目撃情報が多く寄せられています。イノシシに遭遇したときは刺激を与えず、ゆっくりその場を離れてください。

人慣れしたイノシシは人に危害を加えるおそれがあります。

絶対に餌付けをしないでください。



ヤマザクラ

日本の野生の桜の代表的な種。3～4月頃、風師・矢筈山頂近辺を中心に彩る。



ヤマフジ

4～5月初旬に山のあちこちで開花する様子を楽しむ。



ヤシャブシ

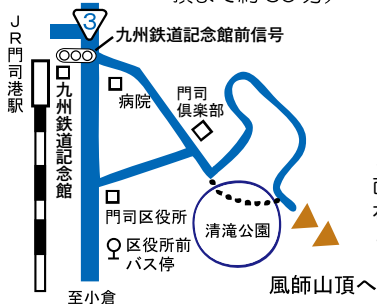
風師山一帯が大水害で崩れた後に植樹された。

交通アクセス



風師山

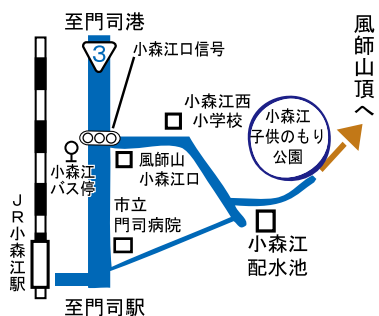
門司港側 (清滝公園より山頂まで約 60 分)



(JR・徒歩)
JR 門司港駅から山手の国道 3 号を小倉側へ→九州鉄道記念館前を左折→清滝公園を経て舗装路を約 30 分で登山口。

(車)
小倉方面から国道 3 号を門司港方面へ→九州鉄道記念館前交差点を右折、清滝公園を経て舗装路を約 3.2 km で登山口。駐車可。

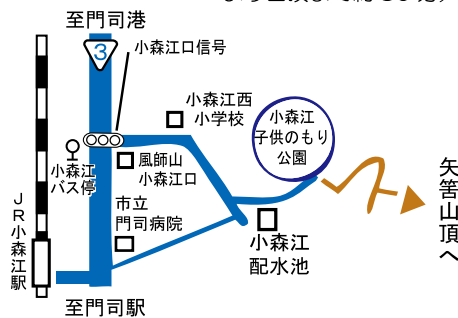
小森江側 (小森江子供のもり公園より山頂まで約 30 分)



(JR・バス・徒歩)
JR 門司駅から西鉄バス (行先番号 70・72・74・75・95) で約 7 分。小森江バス停下車、小森江口信号から小森江子供のもり公園へ。園内の奥に登山口。

(車)
JR 小森江駅から国道 3 号を門司港方面へ左折し約 3 分後、小森江口信号を右折。ここから急勾配を上った先に小森江子供のもり公園があり、駐車場を利用できる。

矢筈山 (小森江子供のもり公園より山頂まで約 30 分)



(JR・バス・徒歩)

JR 門司駅から西鉄バス (行先番号 70・72・74・75・95) で約 7 分。小森江バス停下車、小森江口信号の所に風師山小森江口の石標識あり。急勾配を上がり、小森江子供のもり公園横の舗装路を上ると徒歩のみ通過できる矢筈山登山道入り口ゲートが見える。

(車) 風師山 (小森江側) と同様。

かざがしら

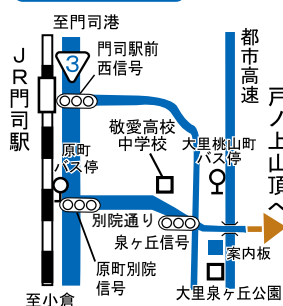
風頭へは、九州鉄道記念館前交差点より舗装された道を車で行き、山道を約 20 分歩くと到着です。小森江側からは、小森江子供のもり公園より、約 1.5km の山道です。

風頭から風師山山頂を抜け、矢筈の分かれ道を右へ真っ直ぐ下り、少し登ると矢筈山キャンプ場です。

戸ノ上山

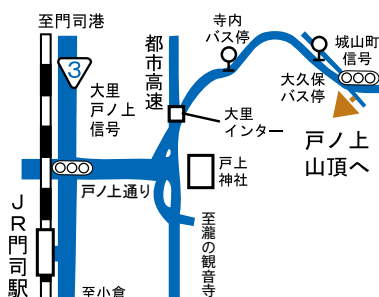
※いずれの登山口も、駐車場なし。

桃山登山口側 (登山口より山頂まで約 60 分)



(JR・バス・徒歩)
JR 門司駅から西鉄バス (行先番号 49) で約 5 分。大里桃山町バス停下車、住宅地の中の急勾配を上り、北九州都市高速道路の陸橋を渡ると登山口につながる。

大久保登山口側 (登山口より山頂まで約 60 分)



(JR・バス・徒歩)
JR 門司駅から西鉄バス (行先番号 47・48) で約 9 分。大久保バス停下車後、城山町信号を横断し、正面宅地左手の細道を上ってすぐ右手に登山口。
※寺内バス停付近にも戸ノ上山への登山口があります。

山あるきの準備

楽しく山あるきをするためにはまず安全第一。季節や天候などいろいろな条件に備えて、しっかり準備をしましょう。



●手袋・軍手

すべて手をついたときや、枝葉を扱うときに役立ちます。

●パンツ

足の伸縮がしにくいジーンズなどより、ゆったりして動きやすい丈夫なものを。

●帽子

日差しや障害物から頭を守ります。つばのあるものを。

●長袖シャツ

虫さされや障害物、日焼けを防ぎます。なるべく乾きやすいものを。

●靴

登山靴やスニーカーなど動きやすく、履きなれたものを。サンダルやヒールなどは大変危険です。

準備アイテム一覧



こんなものには ご注意！

楽しさの影には危険も潜んでいます。注意を払うことで、事前に危険を回避しましょう。



●天気

天気予報はしっかり確認し、装備を整えましょう。暑い日の日差し対策や、雨具の準備は重要です。

●ハチ

毒性の強いスズメバチやアシナガバチには要注意。刺激しないよう巣には近づかないこと。

●ヘビ

強い毒性を持つマムシは特に注意。見つけたらそっと逃げましょう。噛まれたら血を絞り出し、すぐに病院へ！

●カミナリ

発生したら尾根の上や高い木の近くは避け、多くの木がある樹林内に移動しましょう。

●有毒植物

ウルシやハゼノキなど、かぶれるおそれのある有毒な植物には触れないようにしましょう。



被害にあったら
すぐ病院へ！